

WISC-IV中級講座 in ZOOM

初級講座では各下位尺度の解説と指標得点レベルの解釈を学習しました。中級講座はディスクレパンシー比較、プロセス分析について解説し、事例の検討を通して、解釈法、支援計画の立て方、結果の伝え方などを学習します。

ディスクレパンシー比較の学習では、記録用紙の2ページ目を用います。「数唱」と「語音整列」の差、「符号」と「記号探し」の差、「類似」と「絵の概念」の差などを検討することにより、どのようなことが分かるのかを学びます。プロセス分析の学習では、「積木」での時間割り増しの有無、「絵の抹消」の規則配置と不規則配置の比較、「数唱」における順唱と逆唱の最長スパンの比較などを検討する意味を学びます。

後半はグループに分かれて架空事例を検討しながら、支援計画の立て方、ケースレポートの書き方のコツ、結果の伝え方について学びます。指標得点レベルの解釈、下位検査レベルの解釈、ディスクレパンシーレベルの解釈など、いくつかの架空事例を取り上げます。

すでに初級講座を受講された方や、WISC-IVの基礎を学んだ方にとってにとっては、貴重な研修機会となると思います。

この講座は ZOOM を使用したリモート講座です。 参加するには PC やスマートフォン等とインターネット環境が必要になります。申込をされた方には、配布資料や講座内容の秘密保持に関する同意書を提出して頂き、配布資料（パスワード付き PDF ファイル）をメール添付にて送ります。印刷された資料が必要な方は 1 部 1000 円（送料込）にて郵送いたします。また、WISC-IV 検査用紙は受講に必要です。お持ちでない方は 1 部 1700 円（送料込）にて郵送いたします。お申し出下さい。

日時：2022年12月10日（土）14:30～18:00（3.5h）

講座形式：ZOOM によるオンライン研修

講師：跡見学園女子大学心理学部臨床心理学科准教授 小栗貴弘

参加資格：公認心理師、臨床心理士、臨床発達心理士、学校心理士、特別支援教育士などの有資格者。大学院生。

定員：25名程度 参加費：9000円（記録用紙が必要な方は 10700円）

参加申し込みは下記 URL または右記
QR コードより申込フォームにご記入
の上送信してください。

<https://forms.gle/xUZgQjhjmfzv7VR79>



ソンディ心理学研究所